

令和8年度 第2回長寿社会開発センター研究セミナー〈オンデマンド配信〉 のご案内

この度、長寿社会開発センターでは、「セルフ・ネグレクト」をメインテーマとした研究セミナーを実施（YouTube、または、動画視聴サイト/オンデマンド配信）することといたしました。

受講を希望される方は、以下をご確認のうえお申し込みください。

なお、本セミナーお申し込み者に限り、公益財団法人 さわやか福祉財団の「本人らしい生活をするために どうする？ 地域との連携 IV」の動画を同時配信いたします。詳細は、3枚目をご確認ください。

テ ー マ：「セルフ・ネグレクトの方への支援のプロセス〜ごみ屋敷・支援拒否の事例から学ぶ〜」【約90分/予定】

講 師：岸 恵美子氏

（東京医療保健大学 副学長 東が丘看護学部長/大学院看護学研究科 教授）

講師紹介：

日本赤十字看護大学大学院博士後期課程修了。看護学博士。東京都板橋区、北区で16年間保健師として勤務した後、自治医科大学講師、日本赤十字看護大学准教授、帝京大学教授、東邦大学大学院教授を経て、2025年より現職。

高齢者虐待、セルフ・ネグレクト、ゴミ屋敷、孤立死、保健師教育について主に研究。

著書に、『看護判断のための気づきとアセスメント 地域・在宅看護』（中央法規出版、編著）、『セルフ・ネグレクトのアセスメントとケア ツールを活用したゴミ屋敷・8050 問題への対応』（中央法規出版、編著）、『ゴミ屋敷に住む人の心理と支援がわかる本 セルフ・ネグレクト、孤立、ひきこもり、支援拒否に寄り添うアプローチ』（中央法規出版、編著）など。

研修目的・研修概要：

セルフ・ネグレクトは、高齢者虐待防止法の対象外となっています。一方で、「市町村・都道府県における高齢者虐待への対応と養護者支援について」（令和7年3月改訂版）では、いわゆる、セルフ・ネグレクト状態にある高齢者は、生命・身体に重大な危険が生じるおそれや、ひいては孤立死に至るリスクも抱えており、相談を受けた市町村や地域包括支援センターは、地域支援事業における総合相談支援業務や権利擁護業務等の一環として、積極的な対応が求められるとしています。

セルフ・ネグレクト状態にある高齢者を早期に適切な支援につなげるためには、自治体や地域包括支援センターなどが仕組みを作ること、また、地域の組織と速やかに連携することが重要となります。

そこで、本セミナーでは、セルフ・ネグレクトの定義・概念を理解し、なぜ人はセルフ・ネグレクトに陥るのか、セルフ・ネグレクトのリスク要因、また、その心理的背景を学びます。

さらに、セルフ・ネグレクト状態にある人にみられる事例を通じて、多職種連携等具体的な対応方法の学びも深めます。

受講対象者：

- ・ 居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、在宅サービス事業所、訪問看護ステーション、基幹相談支援センターに勤務している方
- ・ 都道府県・市区町村職員
- ・ その他本テーマに興味・関心のある方

受 講 料：無料

実 施 方 法：オンデマンド配信

(YouTube、または、動画視聴サイトによる限定公開。期間中何度でも視聴可能)

配 信 期 間：令和8年9月10日(木)10時 ～ 10月13日(火)17時迄

申込期間・申込方法：

- ・申込期間は、令和8年8月3日(月)10時 ～ 9月4日(金)17時迄です。
長寿社会開発センターのホームページまたはQRコードにアクセスし、お申し込みください。
URL：<https://nenrin.or.jp/research/symposium.html>
- ※上記のURLにアクセスしてもお申し込みサイトが表示されない場合は、
サイトページの更新、またはブラウザのキャッシュクリアをお試しください。
- ・お申し込みの際はメールアドレスが必要です(※送信するメールにPDFを添付する場合があります。
添付メールが受信可能なメールアドレスでお申し込みください)。
- ・お申し込みの際は、メールアドレスに誤りがないか必ずご確認ください。
- ・事業所内で受講(視聴)を希望する方が複数いる場合は、それぞれ(各自)でのお申し込みが必要です(同じメールアドレスでのお申し込みは可能です)。お一人のお申し込みで複数人が受講することはご遠慮ください。
- ・個人での受講(視聴)が原則です。端末のご用意がないなどやむを得ない事情がある場合は、複数名での受講(視聴)も可能とします。ただし、全受講(視聴)者のお申し込みが必要です。
- ・お申し込み後の自動返信メールはありません。
- ・視聴URL等は、令和8年9月10日(木)10時にメールでご案内します。午後になってもメールが届かない場合は、事務局迄ご連絡ください。
- ・保険者主催の研修の一環として視聴を希望される場合は、事前にご相談ください。検討させていただきます。なお、研修として活用いただける期間は、配信期間内に限ります。



注意事項：

- ・申込者以外の第三者への視聴(受講)URLや研修資料等の転送・共有等を固く禁じます。
- ・動画視聴(受講)にあたって必要となるパソコン等の端末、インターネット回線等必要な設備は受講者ご自身でご準備ください。
- ・データ通信にかかる費用は、受講者負担となります。
- ・本セミナーの録画・録音、撮影(スクリーンショット含む)は固くお断りします。
- ・本セミナー内容の盗用やSNSへの投稿が発覚次第、著作権・肖像権侵害として対処いたします。
- ・動作環境の確認・詳細についてのお問い合わせには、対応いたしかねます。
- ・受講証明書や修了証等の発行はございません。

主催・問い合わせ先：

一般財団法人 長寿社会開発センター 調査研究開発部(田中・古里(ふるさと))

〒105-8446 東京都港区西新橋3-3-1 KDX 西新橋ビル6階

TEL：03-5470-6767 FAX：03-5470-6763 E-mail：kenkyuu2@nenrin.or.jp

「本人らしい生活をするために どうする？ 地域との連携 IV」

のご案内

令和 8 年度第 2 回長寿社会開発センター研究セミナーのお申し込み者に限り、以下の動画を無料で視聴することができます。

第 2 回長寿社会開発センター研究セミナーの視聴 URL をご案内する際（9 月 10 日（木））に、併せて「本人らしい生活をするために どうする？ 地域との連携 IV」の視聴 URL をご連絡いたします。

また、本動画の視聴に当たっての注意事項は、2 枚目の注意事項と同じお取り扱いとなります。

テ ー マ：「本人らしい生活をするために どうする？ 地域との連携 IV」【約 30 分/予定】

講 師：・鈴木 恵子氏（認定 NPO 法人 すずの会 理事長）
・小川 了子氏（みかど荘地域包括支援センター 看護師）

受 講 料：無料

実施方法：オンデマンド配信

（YouTube、または、動画視聴サイトによる限定公開。期間中何度でも視聴可能）

配信期間：令和 8 年 9 月 10 日（木）10 時 ～ 10 月 13 日（火）17 時迄

内容に関する問い合わせ先：公益財団法人 さわやか福祉財団（上田）

TEL：03-5470-7751 FAX：03-5470-7755

E-mail：seminar@sawayakazaidan.or.jp

申込に関する問い合わせ先：一般財団法人 長寿社会開発センター 調査研究開発部
（田中・古里）

TEL：03-5470-6767 FAX：03-5470-6763

E-mail：kenkyuu2@nenrin.or.jp